

二〇〇七年・春
教養講座

分かりやすい、楽しいと評判!

はじめての源氏物語

「いずれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひたまひけるなかに」で始まる源氏物語…。紫式部が記した熱き思いを紐解きながら、源氏と過ごした女性に思いをよめます。

～千年、紫式部の熱い思い～

巻

六月六日(水)
「花散里」
政界からホサれた源氏と花散里



式

六月十三日(水)
「須磨」
源氏須磨へ 朧月夜の涙は帝のため? 源氏のため?

参

六月二十日(水)
「明石」
桐壺院の夢枕で源氏明石へそして京へ

四

六月二十七日(水)
「落標」
藤壺との不義の子の即位と明石の上の出産

五

七月四日(水)
「蓮生」
ひたすら待つ末摘花の哀れ……

六

七月十一日(水)
「関屋」
逢坂の関で空蟬と再会

◆とき

2007年6月6日(水)～7月11日(水) 全6回

◆ところ

毎週水曜日 午後2時～4時
大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
大田区大森北 4-16-4 (大森駅から徒歩8分)

◆講師

黒木睦子さん(源氏物語研究会「源リウ会」代表)

◆参加費

5,000円(全回分・テキスト代を含む)

◆申込方法

往復はがきで(詳細は裏面をご覧ください)

お待たせしました！人気講座につき続行決定！

昨年開催した「はじめての源氏物語」は、講師黒木さんの熱く楽しい「語り」に引き込まれ、「続きを」との多くの声がありました。そして続行決定。

初めての方でも、初回にそれまでのあらすじをお話しますので大丈夫です！

『源氏物語』最後の54帖まで続けられればと思っています。

単なる解説ではない、楽しくかつ身に沁みる黒木節の魅力にあなたも触れてみませんか？

＜受講された方の声から＞

- とても楽しく、あっという間の2時間でした。豊かな気持ちになりました。
- わかりやすく、それぞれの登場人物が生き生きと感じられました。
- 頭の鈍ってきた中高年にも興味深く、まったくあきませんでした。
- 源氏物語は「むずかしい」とのイメージから解放され、現代にも通じる物語の熱い気持ちが伝わってきました。
- 千年前の物語から、女性とはこういうものだという常識(?)にとらわれている今の自分に気づかされました…

■ 定員 40人(申込多数の場合は抽選)

■ 申込方法

- 往復はがきに①「はじめての源氏物語」
②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢
⑤電話番号をご記入ください。

※個人情報適切に管理し、今後の講座等に利用させていただきます。目的以外には利用いたしません。

■ 申込先

〒143-0016
大田区大森北 4-16-4 エセナおおた

■ 申込締め切り

2007年5月25日(金) 必着

■ 主催・お問合せ先 ■

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」

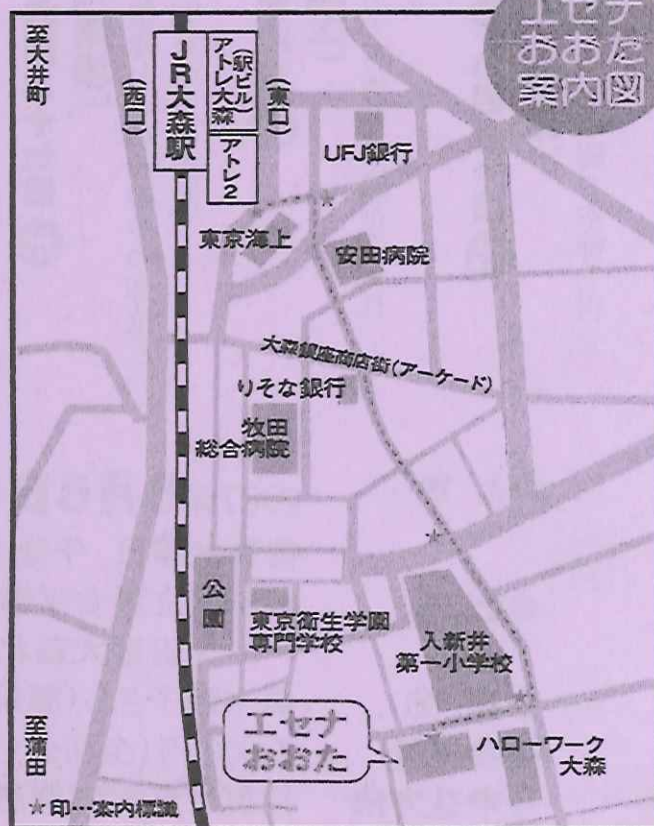
TEL : 03-3766-4586

FAX : 03-5764-0604

(返信表面)

(往信裏面)

〒 <input type="text"/>	①「はじめての源氏物語」 ②〒住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号
あなたの住所 氏名 様	



★印…案内標識
●JR大森駅から徒歩8分。駐車場はありません。